

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	法人運営事業		
	1 災害援護事業 1)不幸にして災害により住居に被害があった世帯へ災害見舞金を贈った。0件(1件)	30,000	0
	2 物故遺族に対する弔慰を表す事業 1)町民物故者の葬儀に伴う返礼用はがき印刷費を負担し生前の功労に感謝の意を表した。 はがき利用件数 22件 5,300枚 (69件 13,150枚)	391,000	150,900
	3 高齢者福祉の推進事業 1)白老町が実施している長寿祝い金贈呈(白寿)事業と合わせて、記念品を贈呈した。白寿 16名(14名) ※R5年度事業終了	85,000	75,000
	4 路上生活者の支援事業 1)所持金をなくし、白老町に立ち寄る路上生活者等に対して、隣町までの旅費を貸付けた。貸付件数 4名(1名)	10,000	2,800
	5 地域福祉団体への助成事業 1)町内の地域福祉推進のため率先して活動している団体を支援した。①高齢者クラブ連合会 ②白老町遺族会	347,000	347,000
	6 地域支援事業 1)小地域ネットワーク活動の推進 高齢化社会に対応するため、町連合、民協、その他関係団体との連携を密にし、福祉ネットワーク(ふれあいチーム)づくりを全町に普及し、一人の不幸も見逃さない組織づくりを推進した。 64町内会 5,021世帯 (62町内会 4,988世帯) 2)行事用テント、トラックの貸出 テントを町内会等へ貸出した。5件 21張(3件 10張) 2tトラックを町内会等へ貸出した。109件(100件) 3)福祉機器の貸出 要介護状態で在宅生活を送るのが困難な方のために福祉機器を短期で貸出した。 車椅子 46件(54件) ポータブルトイレ 8件(13件) その他 7件(6件) 4)ランドセルの贈呈事業 低所得世帯の小学校新入学児童に対し、ランドセルを贈呈した。0件(1件) ※R5年度事業終了 5)無縁物故者慰霊祭の開催 供養塔開放をして自由参拝として実施	1,400,000 — — 50,000 20,000	1,263,200 — — 0 5,500

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

サービス区分	事業内容	予算額	決算額
	<p>7 介護入門的研修の開催</p> <p>1)介護未経験者が介護に関する基本的な知識や技術を学び介護分野への参入のきっかけを作るため介護入門的研修を開催した。</p> <p>①介護入門的研修事前説明会 5月15日(月)26名参加 ②介護入門的研修 6月15日(木)～7月7日(金)開催 15名参加(12名参加)</p>	206,000	216,859
	<p>8 生活援助従事者研修の開催</p> <p>1)家事援助を中心としたサービスの担い手を育成するための生活援助従事者研修を開催した。</p> <p>7月17日(月)～8月30日(水) 14名参加(12名参加)</p>	227,000	163,470
	<p>9 介護職員初任者研修の開催</p> <p>1)高齢者支援を行うために必要な知識、技能を修得するための介護職員初任者研修を開催した。</p> <p>9月11日(月)～12月19日(火) 11名参加(13名参加)</p> <p>2)介護職員初任者研修継続研修会(福祉セミナー) 映画「ぼけますからよろしくお願いします」上映会 11月25日(土) 白老町コミセン講堂 281名参加</p>	823,000	628,928
	<p>10 障がい児・者福祉活動支援事業</p> <p>1)町内の障がい福祉団体を支援した。</p> <p>①身体障害者福祉協会白老町支部 ②しらおい障がい者と手をつなぐ会 ③北海道難病連白老支部</p>	156,000	156,000
	<p>11 児童・青少年福祉活動支援事業</p> <p>1)町内の児童・青少年福祉団体を支援した。</p> <p>①登別地区保護司会白老分区 ②社会を明るくする運動実行委員会</p>	29,000	29,000
	<p>12 ボランティア活動育成事業</p> <p>1)ボランティア団体の活動を支援した。</p> <p>①白老町婦人ボランティアグループ ②ヘルム39 ③白老小学校青少年赤十字 ④はっぴー♡ふまねっとクラブ白老 ⑤白老町認知症の人と家族などの会</p> <p>2)ボランティアスタートアップ支援事業 白老町内に拠点を置き、新たにボランティア団体等を設立し、地域に根差した事業への取り組みをはじめようとしている団体を支援した。</p>	162,000	162,000
		60,000	0

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<p>13 社協活動啓発事業</p> <p>1) 社協だより「ほほえみ」の発行 社協だより「ほほえみ」を年4回発行し、社協活動の理解と協力を求めた。(5月、7月、10月、1月発行)</p> <p>2) 福祉パネル展の開催、社会福祉功労者表彰事業を通して福祉に対する理解と啓発を図った。</p> <p>①福祉パネル展 3月11日(月)～3月16日(土) いきいき4・6ロビー</p> <p>②社会福祉功労者表彰(白老町社協会長表彰)表彰式 日 時:3月26日(火) 10:00～ (評議員会席上) 会 場:白老町総合保健福祉センター 三世代交流センター 受賞者:表彰(個人)14名、(団体)1団体 感謝(個人)1名、(団体)1団体</p> <p>3) 社協ホームページやブログの更新 社協ホームページやブログで活動内容を紹介し、広く理解と協力を求めた。</p>	877,000	816,540
		176,000	176,000
		—	—
	<p>14 サロン開催事業</p> <p>①ふれあいサロンの開催 地域の高齢者や障がい者、子育て世代の方を対象に生きがいや仲間づくり、また、心と身体のリフレッシュを図ることを目的に開催した。</p> <p>1) ふれあいサロン×とくいの銀行「ひきだしイベント」 「認知症世界の歩き方 ～認知症のある方が見ている世界とは?～」 5月25日(金) カフェ結 参加者8名</p> <p>2) ふれあいサロン×とくいの銀行「ひきだしイベント」 「とくいの食堂」 10月25日(水) カフェ結 参加者27名</p> <p>3) ふれあいサロン×とくいの銀行「ひきだしイベント」 「とくいの忘年会」 12月22日(水) カフェ結 参加者27名</p> <p>②子育てサロンの開催 白老町3か所(白老、萩野、虎杖浜)で子育てサロンを開催し子育て中の親子の交流を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月25日(日) 萩野地区 3名(24名) ・ 9月16日(土) 竹浦・虎杖浜地区 28名(43名) ・ 11月12日(日) 白老地区 118名(40名) ・ 2月 4日(日) 白老地区 30名(20名) 	198,000	160,000
		100,000	100,000

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	③認知症の人を支える家族などの集いの開催 5月23日(火) 11:00～14:00 いきいき4・6三世代交流センター 参加者24名 8月 8日(火) 11:00～14:00 いきいき4・6三世代交流センター 参加者19名 12月 6日(水) 11:00～14:00 白老町コミュニティセンター201号室 参加者21名 3月11日(月) 11:00～14:00 白老町コミュニティセンター201号室 参加者20名 9月21日(木) 世界アルツハイマーデー街頭PR活動 スーパーくまがい ほか 参加者5名 ④認知症介護者リフレッシュ事業の開催、家族等の休息 や悩みごとの解決の支援 10月25日(水) 10:00～15:00 参加者7名 オートリゾート苫小牧アルテン ゆのみの湯	50,000	20,000
	④認知症介護者リフレッシュ事業の開催、家族等の休息 や悩みごとの解決の支援 10月25日(水) 10:00～15:00 参加者7名 オートリゾート苫小牧アルテン ゆのみの湯	63,000	51,000
	15 資金貸付相談事業 1)高齢者や障がい者、低所得世帯を対象に資金を貸付し 安定かつ自立した生活を送るための支援をした。 ① 生活福祉資金貸付相談 (道社協受託金) 生活福祉資金貸付相談を行い福祉向上に努めた。 164件(509件) ② 応急生活資金貸付 応急生活資金貸付を実施し、低所得者の福祉向上を 図った。 34件(20件) ③ 生活福祉資金特例貸付債権管理(道社協受託金) 275件(-件)	184,600	184,600
	② 応急生活資金貸付 応急生活資金貸付を実施し、低所得者の福祉向上を 図った。 34件(20件)	1,100,000	826,000
	③ 生活福祉資金特例貸付債権管理(道社協受託金) 275件(-件)	4,165,206	4,165,206
	16 日常生活自立支援事業 1)北海道社会福祉協議会が実施している日常生活自立 支援事業を実施する。 利用者 9名(継続4名、新規5名、終了2名) 2)権利擁護事業を担う支援員の募集、育成を図る。 登録者7名(継続4名、新規3名)	120,000	360,000
	17 防災事業 1)災害ボランティアセンターの運営準備を行う 2)災害ボランティアの事前登録を行う 3)町民防災講座の開催 「みんなで考える 女性や子ども目線の防災・避難所運営」 気象予報士・気象防災アドバイザー 住友 静恵氏 日 時:10月11日(水)10:00～12:00 参加者:57名(20名参加)	100,000	100,000

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	18 法人運営事業 1)理事会・評議員会、各委員会の開催 ① 理事会 年5回 6月 8日(木) 6月23日(金) 12月 5日(火) 3月15日(金) 3月29日(金) 書面開催 ② 評議員会 年2回 6月23日(金) 3月26日(火) 2)研修会等に参加し、役職員の資質向上を図った。 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会 他 7月18日(火) 13:30～ オンライン方式 山崎会長参加 3)町民に社協活動の理解を広げ、事業や活動に賛同を 戴き、会員の加入促進をする。 ①会員会費 6,744戸1,348,800円 (6,772戸1,354,400円) ②賛助会費 647口 434,600円 (487口 426,900円) 4)地域福祉活動に有効活用する貴重な浄財の受付 ①一般寄付金 11件 314,077円 (13件 503,221円) ②弔慰寄付金 8件 350,000円 (27件 399,000円) ③指定寄付金 0件 0円 (1件 22,000円) 5)非常災害時の事業継続・早期復旧体制などの検討・確立	49,000	42,522
		69,000	69,000
		2,000,000	1,783,400
		830,000	664,077
	19 生活困窮者支援のための事業 1)プラットフォーム民間団体活動助成事業(北海道補助金) 2)ポストコロナ(新型感染症)社会に向けた福祉活動応援 キャンペーンによる「生活困窮者への緊急支援活動」助 成事業(北海道共同募金会) 新規事業	500,000	500,000
		350,000	350,000
	20 町内会連合会活動推進事業 R5年度事業終了 1)町内会連合会と協働して町内会への福祉活動の啓発 活動を行う。 ①町内会福祉活動研修会の開催 ②町内会福祉活動先進地視察研修会の実施 ③町内会防災研修会の開催 R5年度①～③事業実績なし	300,000	0
	21 北海道社会福祉協議会による災害時相互支援事業 1)能登半島地震による被災地への職員派遣 派遣地:石川県志賀町 任務:災害ボランティアセンター運営支援 派遣人員及び期間:3月4日(月)～3月10日(日) 7日間 1名派遣	-	45,163

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	ボランティアセンター事業		
	1 ボランティア運営委員会開催事業 1)ボランティア活動の推進に関わる様々な事業の運営についてボランティア登録団体等が参画し協議した。 年2回 5月22日(月)いきいき4・6 三世代交流センター 3月 8日(金)いきいき4・6 研修室3・4	10,000	5,510
	2 ボランティア育成・交流事業 1)ボランティア体験学習の実施 ①ちょびっとボランティア 7月1日(土) 18名参加(13名) 「手話体験学習、視覚障害・ガイドヘルパー体験」 ②ペットボトルキャップ仕分け体験 7月5日(水) 9名参加 ③ボランティア体験×とくいの銀行「ひきだしイベント」 海のゴミ拾いボランティア体験+作品づくり 「さんぽどものづくり」 8月3日(木) 21名参加 ④ミナボラ～ボランティア入門&基礎講座 町内福祉施設でのボランティア体験を行ってボランティア活動のきっかけ作りを行った。 3月1日(月)～3月17日(日) 受入4施設 20名参加(11名) 2)ボランティア出前講座の開催 実施件数11件(6件) 参加者数182名 ①デイサービスとホームヘルパーの活動について 小学校1件 ②点字点訳体験 小学校1件 ③高齢者疑似体験 小学校4件 ④車いす体験学習 一般1件 小学校1件 ⑤昔の遊び体験 保育園1件 ⑥LINEはじめて講座 町内会1件 ⑦認知症サポーター養成研修 小学校1件	80,000	80,000
	3 カレンダーリサイクル事業 益金 213,900円(176,705円) 愛の小箱募金へ 企業・団体・個人 81件 5,621点(86件5,684点)	25,000	19,635
	4 愛の小箱募金及びリサイクル収集事業 1)愛の小箱募金 32件 86,144円 (27件149,961円) 2)物品預託 17件 12,087点 (24件22,126点) 3)リングプル 29件 94.9kg (41件 94.3kg) 4)ペットボトルキャップ 72件 769.4kg (91件 756.2kg) 益金10,841円 世界の子どもにワクチンを日本委員会へ	—	—

令和5年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	5)使用済み切手 5件 1,322g (7件 308g)	—	—
	6)ベルマーク 1件 50g (2件 29g)		
	7)その他 4件 4,002点 (2件 9点)		
	受託事業		
	1 白老町受託事業		
	1)腎臓機能障がい者通院支援事業 腎臓機能障がい者通院支援事業を受託し、病院への通院を支援し患者や家族の負担軽減と健康の維持増進を図った。 登録者数 18名 (25名) 延べ移送患者数 4,947名(6,059名) 1日平均利用者 15.8名 (19.4名)	12,569,000	12,563,587
	2)高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 高齢者世話付住宅に居住する高齢者に対し生活援助員派遣の受託を受け、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう支援した。 入居世帯 11世帯(12世帯)	1,521,000	1,517,000
	3)生活支援コーディネーター事業 地域特性に応じた生活支援体制の構築に向けた環境整備の推進を行った。 シルバー世代のための暮らしの便利帳作成、地域の各種サロン活動・集いの場への活動支援 他 令和5年度サロン申請計画数8団体に対し、申請11団体	5,738,000	5,740,679